

## 研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

浅大腿動脈の慢性完全閉塞患者における薬剤コーティングバルーンと薬剤溶出ステントの比較

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2018年8月から2023年6月に昭和大学横浜市北部病院循環器内科で浅大腿動脈の慢性閉塞病変に対して薬剤コーティングバルーンあるいは薬剤溶出性ステントを使用した経皮的血管形成術を行なった患者さん

### 2. 研究目的・方法

大腿動脈の慢性閉塞病変に対して薬剤コーティングバルーンあるいは薬剤溶出ステントを使用した場合の治療成績を比較します

過去の診療録や治療データを確認し薬剤コーティングバルーンあるいは薬剤溶出ステントを使用し早期に再治療が必要になる患者さんの危険因子を調査します

### 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、既往歴、使用薬剤、血液検査データ、血圧脈波検査）

手技背景（カテーテル治療動画、手技時間、造影剤量、使用機材）

### 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

### 6. 研究組織

研究責任者 昭和大学横浜市北部病院 氏名 木村太郎

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院

氏名：木村 太郎

住所：神奈川県横浜市茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000